

FIT卒業者への対応を急ぐ

米良新聞

136

でつつとTこ
はてまに者
のどいりな
はよれるそ
り1うだこ
れま0にけ
とだす年買
のにけ。以
取市な長
場りい上
がま期に
あす間。に
の市場が
見て待

買取期間満了とは

<背景>
 ■ 2009年に開始された太陽光発電の余剰電力買取制度の適用を受け導入された太陽光発電設備は、2019年11月以降順次、10年間の買取期間を終えることとなります。
 ■ 買取期間を終えることを「買取期間満了」、買取期間満了後の電源を「FIT卒業電源 (= 卒FIT)」と言います。



てはい
きめ
まし
しよ
う。
FIT
者
と
な
る
対
象
を
見

新たな太陽光市場を掴み取る卒FIT市場

い今でいを開価す
て月あり卒始格る2
見はりゆ業さ。住0
てそまるすれつ宅1
のすこるたまり用9
のき卒(れ住Fの年
まF米良が宅IT2太1
しIT新間2009年1月
よう者119年11月
への16号を問題る。より
対の19年11月
応に19年11月
に16号を問題る。より
つ

| 事業者 | 買取価格(円/kWh) | 加入条件 |
|-------------|--------------|--|
| 九州電力 | 7.00 | - |
| eco電気 | 8.00/9.00 | 買取価格9.00円/kWhは、eco電気の電気プランへの加入が必須。 |
| NTTスマイルエナジー | 7.20(商品の所有無) | 買取価格は商品の組合せにより異なる。 |
| 熊本電力 | 12.00 | 熊本電力の電気プランへの加入が必須。 |
| 新出光 | 8.00/9.00 | 買取価格9.00円/kWhは、イデックスでんきの電気プランへの加入が必須。 |
| 新電力おおい | 10.00 | ヒートポンプ式給湯機、または蓄電池で太陽光発電を自家消費すること。 |
| スマートテック | 10.00 | - |
| 西部ガス | 8.00 | 西部ガスの都市ガスプランへの加入が必須。 |
| みやまでんき | 7.70/8.03 | 買取価格7.70円/kWhはみやま市限定、8.03円/kWhは、みやまでんきの電気プランへの加入が必須。 |
| みんな電力 | 7.00 | 買取量に応じて応援した企業・団体よりお礼品やクーポン券がもらえるプランもあり。 |

決会卒
ま社F
りやI
ま新T
す電者
。力
はと
左の
表
部契
の参
約通
照で
り売
、電
大価
手格
電が
力

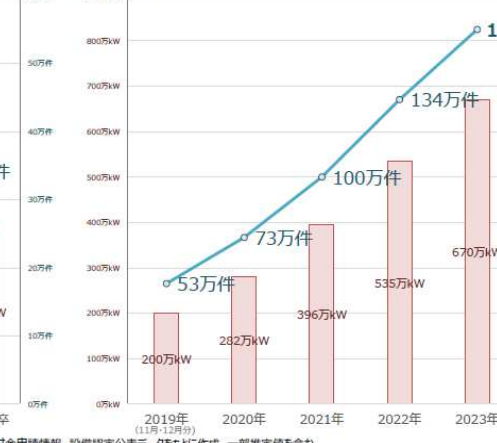
(参考) 住宅用太陽光のFIT買取期間終了をめぐる状況

- 2009年に余剰電力買取制度で導入された10kW未満の住宅用太陽光発電について、2019年11月からFIT買取期間が順次終了。2019年の11月・12月だけで約53万件が対象。
- 累積では、2023年までに約165万件・670万kWに達し、これらが自家消費又は余剰電力の自由売電に移行していくこととなる。

FITを卒業する住宅用太陽光発電の推移 (年別)



FITを卒業する住宅用太陽光発電の推移 (累積)



④「が異太③いしそ発F②行売①蓄
売へあな陽太場てこ電I電つ電既電
電のりり電陽合いか量T力て期設池
価確ま、池電はきら及期会間太設
かを。電メと電す電電中のか0電
ら行詳池|蓄池。池力の売の年池
蓄つしとカ電は例の供売電明検終ス
池くは相にの向ば置量価細がえト
のだ蓄性よ互き売可を格を必正リ
容量い池みて性な量を出確認でに
を。める電のりが判し認す発ス
算|必圧調ま少断まし。電点
力要が査すなしすてを檢

必要は蓄
電か池を
ご提
め案
する
ため
に何
が

| 住宅用太陽光発電設備の経済比較表 | | | |
|------------------------|--------------|---|---------------------|
| FIT期間中の太陽光発電 | | | |
| ① | 供給電力 + 売電価格 | = | 設備償却 経済効果 10年 |
| FIT終了後の太陽光発電 | | | |
| ② | 供給電力 + 低価格売電 | = | 経済効果 7分の1 パソコン 寿命まで |
| 卒FIT後に蓄電池を導入した場合の太陽光発電 | | | |
| ③ | 供給電力 + 蓄電池 | = | 設備償却 経済効果 15年 |
| 経済効果の目安 | ① | ② | ③ |

おのそとそ売
りでこなきの電F
経すでるれ上はI
済が蓄こ、パ約T
比、電とそワ7が
較わ池がのコ分終
表かの前寿ンの了
をり活提命の1し
まや用でが寿また
とすがす尽命で住
めく重。きは下宅
て次要る当が用
みの視ま時り太
ま表さで1ま陽
しのれ0す光
たとの間年の

火とつす④せ③な②りた①事
災にてき差ず差いコしりコ故
にかい間込、込かして、
はくながみ使み。ドい押ド防
特乾い生プ用プをなしがぐ
に燥かじう時う束いつ家ポ
注時。てグ以グねかけ具イン
意期のいと外は常状態にの
しが確なコは抜時態で下
ま続認いん抜時態で敷
しきでかせい差使用しつ
よます。ンてした傷きつ
うす。埃トいたるまに
。の。がのるかまに



も赤配る火間にNつ2
つとコ電と災でよIた0
とらリ盤発は3るTの1
もツとや表10とEが9
多キ水コさ99配電年
イン分れ1件線気末、
とグがセま件起器具大
言現付んしでき具具で
い象着トた5ての事
ましす。名い事
ずる電。がて故
。よと源。死、は
る発プ。亡こ過
火火ラ。の去
災すグ。てう5
がるにいち年

ト2019年コンセン

T以て作①⑤蓄一太
だ上は成、経電日陽
けの弊し④済池、光
でよ社まの効の晴の
もう担す情果容天発
大に当。報比量時電
き太ま経を較を一量
市光ご比とを定売ら
が場談表経出ま量力
ありはだつ比。算す。算
ます卒さき較。出分
すFいま表。しと、